

社協の窓

発行 社会福祉法人
俱知安町社会福祉協議会
事務局 ☎(044-0003)
俱知安町北3条東4丁目
保健福祉会館内 ☎22-4150
<http://www.protech-web.co.jp/homepage/kutchan-syakyo/index.html>
印刷 (有)旭太陽堂印刷



手話奉仕員養成講座(基礎課程Ⅱ)開講

- ◆令和2年度 俱知安町社会福祉協議会
執行方針・強化方針・予算をお知らせします。
- ◆ふれあいサロンでの転倒予防教室実施報告

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金



「この広報は、赤い羽根共同募金の支援を受けています」

令和2年度 社会福祉法人俱知安町社会福祉協議会事業計画

■ 執 行 方 針

我が国においては、団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、高齢化率が30.0%になり、さらに団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年には、高齢者数がピークを迎え35.3%に達するなど、今後一段と高齢化が進むことが予想されています。

到来する高齢社会に対応するため、国においては、社会保障と税の一体改革をはじめ、人生100年時代における一億総活躍社会に向けて、全世代型社会保障の基盤強化などの様々な取り組みが進められています。

福祉分野においては、その目指す姿として「地域共生社会」が掲げられており、その実現には、これまでの地域福祉活動の推進に加えて、地域包括ケアシステムや生活困窮者の自立支援、あるいは成年後見、日常生活自立支援などとも重層的に連動した『包括的支援体制づくり』が求められています。

本会としては、これまで展開してきた小地域福祉組織活動やふれあいサロン活動、福祉教育などの地域福祉活動の推進に対して事業体制を整理規定して、引き続き支援を行うとともに、地域福祉組織の原点となる住民会員の入会のあり方も規定し、生活困窮者、高齢者夫婦及び独居高齢・障害者の地域生活に対する相談支援、日常生活自立支援、権利擁護事業の福祉サービス利用者の支援を行い、給食・移送サービスなどの在宅福祉サービスなど行政制度外のソフト面での支援にも取り組んでいきます。

さらに、生活困窮者の自立支援等の解決が困難なケースに対応するためには、行政をはじめ専門職等の多職種・多機関のネットワークによる「包括的かつ総合的な相談支援体制」の構築にも、本会として主体的に関与していく必要があります。

いずれにしても、本会は、地域課題の把握・解決を図る体制づくりに第一線で活動している住民組織及びボランティア組織と共に汗をかき、共に歩んでいくことが大きな使命であると考えております。

指定管理者として町からの受託施設（文化福祉センター1階部分）の運営にあたっては、利用者に対して良質なサービスの提供と負担の公平性に努めるとともに、介護保険事業としての訪問、通所介護事業においては経営の安定化を強く意識して、職員一丸となって創意工夫に努めます。

法人運営においては、社会福祉法人改革や働き方改革など時代の要請を真摯に受け止めて、本部事務職員及び介護等職員間の業務の区分と処遇の改善をさらに進めて、働きがいのある職場づくりに努めるとともに、本会が高い公共性を有する法人であることを常に自覚し、コンプライアンスの徹底とガバナンスの強化を図っていきます。

■ 強 化 方 針

◎法人運営分野

理事会・評議員会の組織運営とともに、財務・人事・労務などの法人運営や、総合的な企画、各分野間の調整などを行う社協事業全体の管理（マネジメント）業務にあたる。

◎地域福祉活動推進分野

・地域のつながりの再構築と新たな地域支援事業への取り組み

民生委員・児童委員、他の法人及び社会福祉施設との、地域福祉の変容に即した共同運営に積極的に関わり、自治会・町内会、コミュニティなどを単位とする小地域における住民参加や協働による福祉活動の支援や基盤づくりを一層強化するとともに、道社協と災害救援活動の支援に関する協定を締結（平成29年度）し、ボランティア・NPO団体、地域の各種団体との協働の取り組みを広げ、地域のつながりの再構築を図り、だれをも排除しない地域社会づくりを進めます。

また、地域福祉計画と地域福祉活動計画の一体的な策定を目指して、行政との協働による地域福祉施策の充実に取り組みます。

さらに、高齢者の生活支援ニーズの高まりが増えている居住確保及び生活支援の取り組みを積極的に検討していきます。

◎福祉サービス支援分野

・あらゆる生活課題への対応

地域住民から寄せられる多用な生活課題を受け止め、地域を基盤に解決につなげる支援やその仕組みづくりを行います。とりわけ経済的困窮やひきこもり、孤立、虐待、権利侵害など深刻な地域の生活課題について、地域住民、民生委員・児童委員、社会福祉施設、専用機関、ボランティア・NPO団体や行政など地域における幅広い協働・連携の場づくりや仕組みづくりを行い、その解決や予防に向けて取り組みます。

・相談・支援体制の強化

生活困窮者の支援、生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業（平成29年8月道社協より受託）、ボランティア活動、心配ごと相談事業及び総合相談事業などの総合相談・生活支援への取り組みを一層強化します。

また、成年後見制度（平成30年4月）、介護保険法による生活支援体制整備事業の業務を町より受託し生活支援のサービスを提供します。

さらには、障害者差別解消法により、誰もが分け隔てなく、互いを尊重しながら共生していく社会の実現にむけて取り組みます。

・行政とのパートナーシップ

生活支援・権利擁護等の等の体制整備について行政と定期的に協議を行い課題解決に向け働きかけを進めます。

◎在宅福祉サービス分野

高齢者、介護、障害者など国の制度に基づく福祉サービスや町からの委託、補助に基づくサービス、また、自主財源にもとづくサービスなどの多様な在宅福祉サービスを提供し、その質量を見直し、拡充して、利用者本位の選ばれし事業に向けて取り組みます。



令和2年度 倶知安町社会福祉協議会 予算書

(単位：千円)

収入				支出			
項目	拠点区分		合計	項目	拠点区分		合計
	地域福祉事業	在宅介護福祉			地域福祉事業	在宅介護福祉	
事業活動による収入	60,814	47,507	108,321	事業活動による支出	62,390	49,211	111,601
会費収入	2,951	0	2,951	人件費支出	38,841	37,683	76,524
寄付金収入	2,080	0	2,080	事業費支出	4,126	5,245	9,371
経常経費補助金収入	45,163	0	45,163	事務費支出	12,425	5,621	18,046
受託金収入	5,605	22,279	27,884	貸付事業支出	3,000	0	3,000
貸付事業収入	3,000	0	3,000	共同募金配分金事業費	1,000	0	1,000
事業収入	1,952	0	1,952	助成金支出	2,998	0	2,998
介護保険事業収入	0	24,957	24,957	支払利息支出	0	202	202
障害福祉サービス等事業収入	0	270	270	ファイナンスリース債務の返済支出	0	460	460
受取利息配当金収入	13	1	14				
その他の収入	50	0	50				
その他活動による収入	5,517	0	5,517	その他活動による支出	1,642	1,303	2,945
基金積立資産取崩収入	5,517	0	5,517	基金積立資産支出	1	0	1
積立資産取崩収入	0	0	0	積立資産支出	0	618	618
その他活動による収入	0	0	0	その他活動による支出	1,641	685	2,326
施設整備等による収入	0	0	0	施設整備等による支出	0	0	0
合計(1)	66,331	47,507	113,838	合計(3)	64,032	50,514	114,546
前期末支払資金残高(2)	7,094	1,625	8,719				
(1)+(2)	73,425	49,132	122,557	予備費(4)	100	40	140

当期末支払資金残高(1)+(2)-(3)-(4)

7,871

※その他活動における収入・支出額は拠点区分間及びサービス区分間における内部取引間消去後の額

ふれあいサロンで転倒予防教室を実施しました

生活支援体制整備事業の一環として、札幌市にあります(有)イズミックのプロデューサー・主任トレーナーで健康運動指導士の石川朋美氏による転倒予防教室を1月14日に六郷ふれあいサロン（東地域会館）、2月25日に八号ふれあいサロン(法人八号振興会館)で開催致しました。

六郷ふれあいサロンには18名、八号ふれあいサロンには17名の方が参加され、約1時間程度在宅生活でも簡単にできる貯筋体操等を行い、参加された方は真剣な様子で体操に取り組まれており、転倒予防教室終了後は各ふれあいサロンからのおもてなしもあり、トレーナーとのコミュニケーションも図ることができました。

この事業につきましては、今年度も継続して実施していきたいと考えております。



社協会員を募っています

社会福祉協議会の会員募集について、各町内会、自治会長さん始め、関係団体の皆さまにはご多忙中のところ社協活動のご理解を願い会員の募集方についてのご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

社協は全戸会員加入を目標に会員の募集拡大についてご協力を願い、福祉推進モデル地区指定による援助事業を行うほか、少子高齢社会において在宅の要介護高齢者やその家族の問題、障がい者支援など、全ての住民が等しく安心して生活できる福祉基盤の整備を、町行政の財政支援とは別に地域住民総参加での地域福祉活動を進めて参ります。今後とも社協活動に対し一層のご理解を願い、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社協会員には3種類あります。

- ①一般世帯を対象とした一口500円（2口以上）・・・・・・一般会員
- ②会社・事業所・篤志家を対象とした一口1,000円（3口以上）・・・賛助会員
- ③福祉施設・関係団体・機関を対象とした一口3,000円・・・・・・特別会員

令和元年度社協会員加入者名簿一覧（敬称略）

個人名については、町内会ごとに希望された場合に掲載させていただきます。

賛助・特別会員の企業、会社や団体など、個人以外につきましては従来通り掲載させていただきます。

◎ 会員の個人情報は、社会福祉協議会の運営並びに事業を円滑に推進するために適切かつ慎重に取り扱い、会員の管理並びに会員募集のために利用させていただきます。

◆一般会員（令和2年1月より令和2年3月まで）

会 員 名	口数
◎えぞ富士町内会	20

◆賛助会費

会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数
アオキアグリシステム(有)	3	みうら菓子舗	3	小林総合保険事務所	10	藤信石油販売(株)	3	(医)伊藤歯科医院	5
石本商店	3	宇田建設(株)	3	名畑石油(株)	10	横関建設工業(株)	3	(株)ユニオン	10
(有)福井観光	3	みやたけ菓子舗	3	(有)俱知安オイル	3	北菱産業埠頭(株)		(有)やまだ園	3
柴田メガネ店	5	(株)内山電業社	3	(株)竹山建設	3	俱知安福光営業所	3	御食事Barきむら	1
(株)長谷クリーニング商会	3	(株)パワーサプライ	3	共栄自動車(株)	5	(株)タグチ	3	(株)北沢建設	5
(株)リビング梅田	3	安藤タイヤ商会	1	株知安コンクリート工業所	10	松井電気商会(株)	3	(株)あおやま商店	1
坂口亜子司法書士事務所	3	(有)インテリアはぎの	3	(株)第一会館	3	山本食堂	5	(有)ライフマート	3
(有)日進堂書店	3	木村保険サービス	10	(医)さとう内科医院	3	(有)旭太陽堂印刷	3	石川養鶏場	3
池田日出夫税理士事務所	5	(有)エムアンドエフサービス	5	瀬尾建設工業(株)	20	喫茶なぎさ	3	ニセコ国際交通(株)	3
(株)羊蹄工業	10	協和総合管理(株)	5	梅寿し	5	(有)俱知安運輸	3		
(株)本間松蔵商店	3	(株)俱知安機工	10	(有)幸和モーター	5	ニセコ環境(株)	10		
(有)平和事務機	10	(株)加藤建設工業	3	一宮建設(株)	3	梅月菓子舗	3		
本田興業(株)	10	(有)末武菓子店	3	末永電気工事(株)	3	ホテルようてい	3		
白木建設工業(株)	3	札幌トヨタ自動車株知安店	3	(株)鈴木組	3	(有)細田産業	10		
青木ホーム営繕	3	後志金属工業(株)	5	(有)小西石油	3	コーリン建設(株)	10		

◆特別会費

会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数
保護司会 俱知安分 区	1	医療法人社団 白樺会	1	俱知安消費者協会	1
東 部 長 寿 会	1	俱知安町地域子ども会育成連絡協議会	1	社会福祉法人 俱知安福祉会 羊蹄ハイツ	2
俱知安町老人クラブ連合会	2	しりべし地域サポートセンター	1	黒松内つくし園 羊蹄セルブ	1
民 仁 会	1	俱知安町手をつなぐ親の会	1	俱知安町女性の会	1
N P O 法 人 と も に	1	俱知安町身体障害者福祉協会	2		

中央共同募金会会長表彰(奉仕功労者)を受賞されました(倶知安町共同募金委員会)

昨年11月に東京都で開催された令和元年度全国社会福祉大会に於いて、倶知安町共同募金委員会から前坂正美評議員が奉仕功労者として中央共同募金会会長表彰を受賞され、2月10日(月)に倶知安町保健福祉会館にて木村征二倶知安町共同募金委員会会長、梶本敏雄同副会長出席のもと伝達式を行い、木村会長から表彰状並びに記念品が授与されました。

前坂評議員におかれましては、平成3年から令和元年に至るまで永きに亘り倶知安町共同募金委員会において共同募金運動の周知、理解喚起のために理事及び評議員として積極的に活動され、地域福祉活動の理解、発展に多くの実績を残されたことが今回の表彰の理由となりました。

なお、中央共同募金会会長表彰の受賞につきましては、昨年度の荒野洋子評議員に続き倶知安町で二人目の受賞となります。

前坂評議員の受賞を心からお喜び申し上げます。



ごあいざり寄付 いがまとう

ご寄付は、それぞれの意志により、恵まれない人や努力しながらも暮らしに困る人々のため、また、地域福祉の発展向上のため活用されます。

●社会福祉事業資金は、各種社会福祉事業の実施、運営のために活用させていただきます。

●ボランティアセンターへのご寄付は、次のようになっています。

・指定寄付・・・福祉施設や団体等への使用目的を指定するご寄付は本会でもお受けしています。本会が責任をもって指定された施設・団体等へお届けいたします。

・物 品・・・まだ使える衣類(洗濯済みのもの)や食器・家電などの日用品は、努力しながらも恵まれない方々に配分しています。

年末に行っている歳末物資配分でも活用しています。

金銭のご寄付には、「寄付金控除」が受けられる領収書を発行し、金銭・物品ともに御礼状を出させていただきます。

次の方々よりご寄付をいただきました。皆様の温かいご篤志に対して厚くお礼申し上げます。

(令和元年12月より令和2年3月まで・敬称略)

伊藤 和治	佐藤 敦	干場二三四	齋藤 恵子	横山 禎子	小西 義之
上田 竹子	海老原貫一	福地 裕一	中山みどり	及川 誠一	大川 富雄
齊藤 正敏	出雲 俊文	吉川 修一	森塚ユキ子	藤澤 幸雄	一宮 康彦
巳亦仁三郎	林 正義	福士 征人	笹山 惇子	岡本 洋子	佐藤 悦子
金輪 英樹	浅野さとみ	西村 美穂	沖田 千明		

ボランティアセンターへご寄付ありがとうございます

◎物 品

(敬称略)

有限会社 やまだ園(新生児出生祝いとして商品券50,000円)

しらゆき町内会婦人部(ウェス素材3箱)

◎社会福祉の推進を図るため、ご寄付をいただいた方の氏名を掲載させていただきます。掲載を希望されない場合はあらかじめお申出下さい。